

T A I W A N 考古学セミナー・シリーズ
台湾考古学の新視点 第6回

台湾八仙洞遺跡における新発見
—後期旧石器時代から先土器時代まで—

講師：曾 于宣

(国立台湾史前文化博物館)

略歴：台湾国立清華大学人類学研究所修士、東京大学博士課程在籍中。専門は台湾考古学、特に旧石器時代に関する石器製作技法に関心があり、ホモ・サピエンスの移住ルートと東アジア及び東南アジア各地域の文化交流に興味を持つ。主要業績として『八仙洞遺址無名洞四發掘出土新石器時代文化遺存的的研究』(2012)、『台東縣長濱鄉八仙洞遺址調查研究計畫(第四年)成果報告』(2016)、「八仙洞遺址的考古進展及保存現況」(2016)等。



日時：2023年3月25日(土) 14:30-15:30 (日本時間)

場所：オンライン ※講演は日本語でおこなわれます

申し込み方法：下記のGoogleフォームに必要事項を記入し送信ください。後ほどオンライン参加情報をお送りします。

参加申し込み：<https://forms.gle/74wEqPGw4Rtom7TPA>

問い合わせ先：俵 寛司 (東南アジア考古学会)

E-mail：kanjitawtaiwan@gmail.com

東南アジア考古学会

臺灣 TAIWAN 考古學系列講座
(台灣考古新視角) 第六講

台灣八仙洞遺址的新發現
-從舊石器時代晚期到先陶時代-

講師：曾 于宣

(國立台灣史前文化博物館)

簡歷：台灣國立清華大學人類學研究所碩士畢業、現在為日本東京大學考古學博士生。專長為台灣考古，特別是對舊石器時代石器製作技術、智人遷徙路線及東亞、東南亞文化交流感興趣。主要研究著作：《八仙洞遺址無名洞四發掘出土新石器時代文化遺存的研究》(2012)；《台東縣長濱鄉八仙洞遺址調查研究計畫(第四年)成果報告》(2016)；《八仙洞遺址的考古進展及保存現況》(2016)等。



日期：2023年3月25日(六) 13:30-14:30 (台灣時間)

地點：線上演講 *以日語進行。

報名方法：請填寫以下Google表單。線上會議連結將寄至您的電子信箱。

申請表：<https://forms.gle/74wEqPGw4Rtom7TPA>

聯絡人：盧柔君 Lu, Jou-Chun

臺灣大學人類學系助理教授(rorolu@ntu.edu.tw)